

(別紙12)

大学「地（知）の拠点整備事業」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	株式会社ウエノ
実習期間	平成 30 年 8 月 27 日 ～ 平成 30 年 8 月 31 日
学生氏名	外山 楓
実習プログラム	<p>1日目 午前中 インターンシップの内容の決定、社長と面談 12：40～ 品質管理、標準性能についての会議 14：00～ 疑問に思ったことを調べる 16：00～ 荘内銀行藤島支店長が来訪</p> <p>・2日目 10：00～ 出羽商工会 訪問 14：00～ 庄内総合支庁長が来訪 15：00～ 社長と談話</p> <p>・3日目 10：00～ 管内高等学校長と庄内総合支庁長との意見交換会 12：40～ インダクタとアンバランスを同時に測る作業</p> <p>・4日目 9：00～ 社内打ち合わせ 各課の代表一人一人と 10：30～ 社長と談話 13：30～ グッドファーマー技研株式会社 訪問</p> <p>・5日目 9：00～ 社長に聞きたいことを根掘り葉掘り聞き尽くす 14：30～ 鶴岡信用金庫 藤島支店長 来訪 15：10～ 東北公益文科大学 事務局長 来訪</p>
学び・気づき (300字程度)	<p>私は社長インターンシップを通して「本当の学び」とは何かについて学んだ。私は大学に入学してからただなんとなく講義を受けていた。明らかに「受け身」の姿勢だった。しかしそれは学びの姿勢ではないと感じた。社長インターンシップの初日は誰かから何かを教えてもらい、聞いたことをただメモしていくことしか出来なかった。しかし、社長から「自分で考えることに時間を費やさない」と言われ、自分で感じ取って考えることが学びであると気がついた。当たり前のことであるが私は、自分で考える力が弱いと感じた。</p>
今後に向けた 抱負 (200字程度)	<p>まず、自分のやりたいことを見つけるのが最優先だ。更に、社長は「あなたのような人は就職活動の時は思い切りターゲットを高く設定して、だめもとで挑戦してみるのが良い。目標達成に向けた小さな目標を1つひとつ設定していくとよい。」とおっしゃった。今は将来のやりたいことが明確でなくとも、自分らしく変質していく社会に埋もれずに生きていきたいと思った。自分らしくいるというのは難しいことかもしれないが、好きなことに真っ直ぐに取り組むこととわがままな部分を持ち合わせていることが自分らしさだと分析している。その点を活かせる仕事をしたい。</p>

<p>インターンシップをして気づいた、実習先の魅力 (300字)</p>	<p>株式会社ウエノが他の会社より優れていることは、3つのコイルを使用するよりも1つのコイルでノイズを少なくすることが出来るウエノコイルを開発したことであると教えていただいた。 学生に真摯に向き合って下さる社長がいることが魅力だと思う。学生にそのように向き合ってくれるのだから、社員に対しても真摯に向き合ってくれると思う。</p>
<p>写真 (1~3点)</p>	